

令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「身体障害者のための医療・リハビリテーション機材整備計画」  
贈与契約書署名式典

2021年3月16日、日本政府の草の根人間の安全保障無償資金協力の枠組みにより実施される「身体障害者のための医療・リハビリテーション機材整備計画」のための89,917米ドルの贈与契約署名式典が実施されました。

本計画は、2004年の設立以来、様々な障害を持った子供と大人（難民を含む）に対し、国内唯一の無償サービスをヨルダン各地で提供してきた実績のある「アワー・レディ・オブ・ピース障害者センター」に対し、医療・リハビリテーション機材を配備するものです。本計画により、ヨルダン人貧困層や難民等の脆弱な人々に対する障害者支援サービスの質の向上、更には、将来的な社会参加や自立の促進が期待されます。

同式典では、嶋崎大使及びシャウキ・バトリアン神父が贈与契約書に署名し、式典出席者からは日本の支援に対する感謝の言葉が述べられました。

嶋崎大使の挨拶



贈与契約への署名



障害者センターの視察



式典出席者との記念撮影

